

HanjaTimes

ハンジャタイムズ

令和8年

6

2026

June

そのパソコン本当にあなたが操作していますか
ファミリーマートに学ぶ「言葉の力」
台風や停電時の電話取りこぼし対策！
防災知識をアップデート

株式会社ハンジャ・ネットワークス

〒901-2301 沖縄県中頭郡北中城村島袋 480 番地

TEL 050-5810-5929 / FAX 098-989-7715



本当にあなたが操作していますか

そのパソコン

！ 中小企業が知っておくべき **遠隔操作** の危険と対策

近年、企業を狙ったサイバー攻撃は急増しています。

以前は「大企業だけが狙われるもの」と思われていましたが、今では中小企業や個人事業者もターゲットになる時代です。特に最近増えているのが、パソコンを“遠隔操作”される被害です。「気づいたらマウスが勝手に動く」「ファイルが勝手に変更されている」「パソコンが急に重くなった」そんな現象が起きている場合、知らない第三者にパソコンを操作されている可能性があります。

今回は、遠隔操作の危険性と、今すぐ確認できるチェック方法、そして企業として取るべき対策について分かりやすく解説します。

こんな症状は危険信号かもしれません

マウスが勝手に動く

遠隔操作ソフトが不正に動いている恐れがあります。

見覚えのないソフトが入っている

知らない間に遠隔操作アプリが導入されているケースです。

パソコンが急に重くなった

裏で不正な通信が行われている可能性があります。

勝手にログインされた形跡がある

履歴に見知らぬログイン跡が残る場合があります。

上記のような異変は、悪意ある第三者によってあなたのパソコンが乗っ取られている決定的なサインかもしれません。放置すると個人情報の流出やさらなる被害に繋がるため、一刻も早い現状把握が必要です。

まずは本当に不正なアクセスやソフトの起動が行われていないか、以下の手順で現在の状態をチェックしてみましょう。

Windows で簡単に確認する方法

STEP 1 不要なリモート接続を無効化 リモートデスクトップの無効化

- ①「設定」より「システム」→「リモートデスクトップ」
 - ②「リモート デスクトップ」の設定を「オフ」にする
- 不審なログイン履歴がある場合は注意が必要です。

Windows Home エディションをお使いの方へ

Windows の「Home」エディション（一般的な個人向け PC に多いタイプ）には、他の PC から接続される側の **リモートデスクトップ機能が最初から搭載されていません**。そのため、上記の設定画面で「この機能はお使いの Windows エディションではサポートされていません」と表示されていれば、すでに安全な状態（機能がオフと同等）ですのでご安心ください。



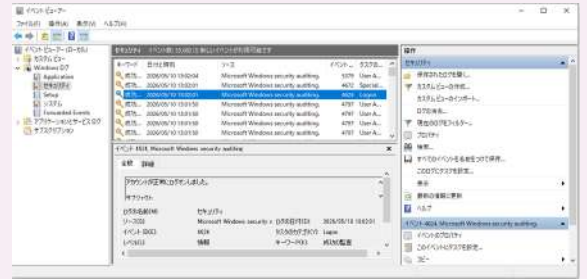
STEP 2 リモートアシスタンスの無効化

- ①「コントロールパネル」より「システムとセキュリティ」→「システム」→「リモートアクセスの許可」
- ②コンピュータへのリモートアシスタンス接続を許可しないをチェックを外す。



STEP 3 イベントビューアを確認

- ① スタートメニューで「イベントビューア」を検索
 - ② 「Windows ログ」→「セキュリティ」
 - ③ イベント ID 「4624」を確認
- 不審なログイン履歴がある場合は注意が必要です。



STEP 4 Windows で遠隔操作ソフトをがインストールされていないかを確認

- ① 「アプリ」→「インストールされているアプリ」
- ② インストールした覚えのない遠隔操作ソフトが無いか確認し、あればアンインストール

TeamViewer **AnyDesk** **Chrome Remote Desktop** **LogMeIn** **Splashtop**

STEP 5 タスクマネージャを確認

- 「Ctrl + Shift + Esc」を押してタスクマネージャを開きます。
「ユーザー」タブを確認し、**自分以外のログインユーザーがないか確認**しましょう。
「アプリ」や「バックグラウンド プロセス」のリストの中に、上記の遠隔操作ソフトの名前がないか確認



STEP 6 不必要なリモートサービスの無効化

- ① Win + R を押し、services.msc と入力し、Enter を押します。
- ② 不要なサービスのスタートアップを無効または手動にする

Remote Desktop Services **Remote Registry**
Remote Access Connection Manager **Routing and Remote Access**
Remote Desktop Configuration **Remote Desktop Services UserMode Port Redirector**



× 絶対変更 NG Remote Procedure Call (RPC)

怪しいサービスを見つけたときに「止めていいか、ダメか」を一瞬で見分ける

「スタートアップの種類」がグレーアウトして変更できないものは、絶対に触るなという Windows からのサイン。
Windows は、本当に危険なシステム (RPC など) に関しては、ユーザーが間違っても無効化できないように設定ボタンを灰色 (グレーアウト) にしてクリックできないロックをかけています。
逆に、ボタンがクリックできて「無効」に選べるものは、最悪システムが起動しなくなるほどの致命傷にはならないケースがほとんどです。

名前に「Remote」とついていても、設定画面を開いて「無効」が選択できないようになっているものは、Windows の心臓部なのでそのまま放置してください。クリックできるものだけを対策すればバッチリです！

「うちみたいな小さな会社は大丈夫」が一番危ない！ 遠隔操作の危険とネットの戸締まりを

もしオフィスの玄関に、鍵もかけず「どうぞお入りください」と看板を出していたら、誰だって全力で止めますよね。
とはいえ、中小企業で「セキュリティ専門の社員」を雇うなんて、現実的にはほぼ不可能です。そのため、どうしても「パソコンに少し詳しい社員」に丸投げ状態になってしまうのは、ある意味仕方ないことかもしれません。
だからこそ、まずは専門知識がなくても今すぐできる「**使っていないリモートサービスを停止する**」という、**シンプルな戸締まり**から始めましょう。

「うちみたいな小さな会社、誰も狙わないよ」という油断こそが、彼らの大好物。

「最近パソコンの動きが怪しいな」「セキュリティ対策、ぶっちゃけ神頼み状態だわ」という企業様、泥棒にオフィスの PC のハンドルを握られる前に、今すぐ「ネットの戸締まり」を見直しましょう！

ファミリーマートに学ぶ「言葉の力」

たった一言で売上は変わる？

あなたのお店や会社で、

「商品は良いはずなのに売れない」「サービスには自信があるのに問い合わせが少ない」「ホームページを作ったけど反応がない」そんな悩みはありませんか？

実はその原因は、商品やサービスそのものではなく、**伝え方**にあるかもしれません。

今回は、大手コンビニチェーンのファミリーマートが実際に行った興味深い取り組みをご紹介します。

■ 売れ残りをどう売る？

コンビニでは毎日のように賞味期限が近づいた商品が発生します。

お弁当やおにぎり、サンドイッチなどです。

皆さんもニュースなどで「フードロス」という言葉を聞いたことがあると思います。

ファミリーマートも同じ悩みを抱えていました。

そこで最初に取り組んだのが、「値引き販売」でした。

「エコ割」と呼ばれるシールを貼り、価格を下げて販売したのです。

もちろん一定の効果はありました。しかし、目標とするフードロス削減にはまだ届かなかったそうです。



■ 値段はそのまま、変えたのは“言葉”

そこで担当者は、まったく別の方法を試しました。

価格をもっと下げたわけではありません。商品を変えたわけでもありません。

変えたのは、「**シールに書かれた言葉とデザイン**」でした。

皆さんなら何と書きますか？「お得です」「おすすめです」「本日限り」でしょうか。

実はファミリーマートが採用したのは、おにぎりのキャラクターが涙を流しているイラストとともに、こう書かれたシールでした。

「たすけてください」

「エコ割」という事務的な言葉から、感情に訴えかける言葉に変えたのです。



■ 結果はどうなったか？

この通称「涙目シール」を導入したところ、実験店舗での**購入率が10ポイント以上もアップする**お店が出るなど、驚きの結果が出ました。全国展開されたこの取り組みは、年間約3,000トンもの食品ロス削減効果が見込まれる大成功となったのです。

なぜ、これほど結果が変わったのでしょうか？

答えは、消費者の「心理的ハードル」が変わったからです。

これまでは「安くなっているから買う（ちょっと恥ずかしい、ケチだと思われたくない）」だった動機が、「困っているから、少しでも協力してあげよう」という【貢献】の気持ちに変わったのです。

人は論理だけで行動するわけではありません。

感情で動くこともたくさんあります。

そして、その感情を動かすものが「言葉」なのです。

■ あなたの会社でも同じことが起きているかもしれません

これは、コンビニ業界だけに限った話ではありません。

BtoB（企業間取引）、BtoC（個人向けビジネス）、街の店舗経営からネットショップまで、あらゆる業種でまったく同じことが起きています。

私たちは商売をしていると、売上が伸び悩んだときに、ついつい

「もっと良い商品を作らなければ」

「価格を下げなければ」

と考えがちです。もちろん、それも大切なことです。

しかし、本当にそうでしょうか？

実は、**商品や価格が原因ではなく、「その商品の本当の魅力が、相手に伝わっていないだけ」**というケースが驚くほどたくさんあるのです。どれだけ優れた価値を持っていても、相手に伝わらなければ、この世に存在しないのと同じ。

では、なぜ伝わらないのか。

多くの人が、ホームページやチラシでついついやってしまいがちなのが、

「我が社は高品質なサービスをご提供します」

「〇〇の専門店・最新モデル販売中」

といった、売り手側の「スペック（性能や正論）」を並べてしまうことです。

しかし、お客様が本当に動くのは、スペックを見たときではなく、自分の「感情」にピッタリ寄り添う言葉に出会ったときだけです。

ホームページ制作の業界なら…

「高品質な Web サイトをご提供します」と書くよりも、**「24 時間 365 日、文句も言わずに働き続けてくれる優秀な『営業マン』を雇いませんか？」**と書いた方が、人手不足や売上に悩む経営者の心に刺さります。

セキュリティ・物販の業界なら…

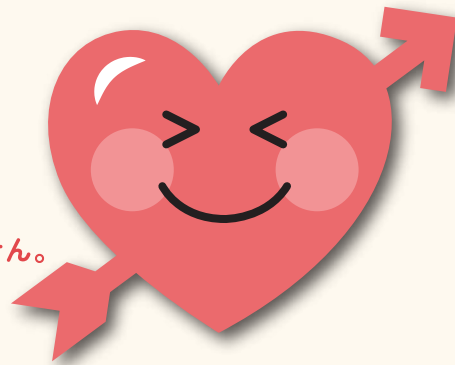
「最新の防犯カメラ販売」と謳うよりも、**「もしもの時に、大切な家族や会社を守る証拠がほしい」**と伝えた方が、お客様は「私のことだ」と手が止まります。

これらは、どちらも扱っている商品やサービスそのものは同じです。

変わったのは、売り手側の説明ではなく、「お客様の心が動く瞬間（＝それが手に入ったら、自分はどうなれるのか）」に言葉のピントを合わせたかどうか、それだけ。

「売りたい言葉」を並べるのをやめて、お客様の感情を動かす言葉に変えてみる。ぜひ一度、ビジネスの発信の際には、言葉のピントを合わせ直してみたいはいかがでしょうか。

**皆さんが大切に扱っている商品やサービスも、
ほんの少し「伝え方」を変えるだけで、
一瞬にしてヒット商品に生まれ変わるかもしれません。**



「うちのビジネスなら、どんな言葉に変えたらいいんだろう？」

そうワクワクした方は、ぜひお気軽にホームページ制作のハンジャ・ネットワークスまでご相談ください！

今ある商品のままで、お客様の心をグッと掴む「伝わるホームページ」や「伝わるチラシ」へのアップデートを、私たちが全力でお手伝いします！

台風や停電時の 電話取りこぼし対策!

ひかり電話ボイスワープをWEB設定する方法

沖縄では毎年のように台風が接近し、停電が発生します。

店舗や事務所でひかり電話を利用している場合、停電によって電話機が使用できなくなり、お客様からの問い合わせや予約電話を受けられなくなるケースもあります。

そんな時に役立つのが、ひかり電話の転送サービス「ボイスワープ」です。

事前に設定しておくことで、固定電話への着信を携帯電話へ転送できるため、外出先や停電時でも電話対応を継続できる可能性があります。

今回は、弊社サービスをご利用中のお客様向けに、「ひかり電話設定サイト」を利用したボイスワープの設定方法を分かりやすく解説します。

ボイスワープとは？

ボイスワープとは、固定電話にかかってきた電話を、あらかじめ登録した電話番号へ転送するサービスです。

例えば、

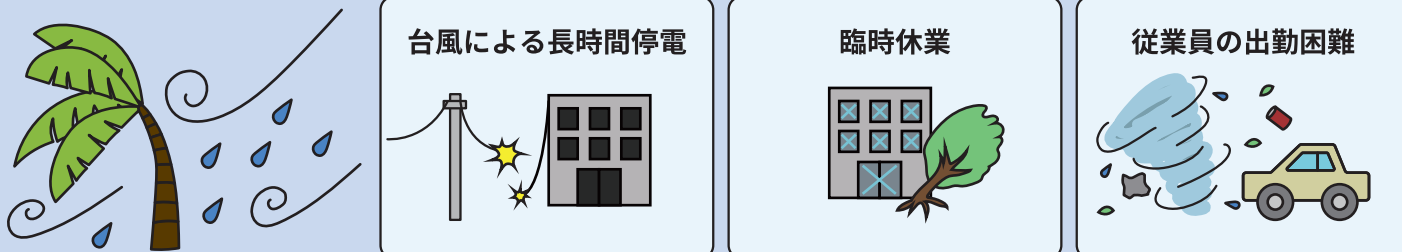


など、さまざまな場面で活用できます。

台風や停電対策としてボイスワープが有効な理由

停電が発生すると、ONU やルーターの電源が切れるため、事務所内の電話機が利用できなくなる場合があります。

しかし、事前にボイスワープを設定しておけば、固定電話への着信を携帯電話へ転送できるため、重要な電話の取りこぼし防止につながります。



などが発生することがあるため、事業継続対策（BCP）の一つとしてもおすすめです。

※停電や通信設備の被災状況によっては転送できない場合があります。

これからご紹介する「ひかり電話設定サイト」での切り替えは、すでにひかり電話のオプションサービスである「ボイスワープ」をご契約中のお客様であれば、どなたでも今すぐご自身で設定・変更が可能です。



「ひかり電話設定サイト」での切り替え手順

すでにボイスワープをご契約中のお客様は、NTTの専用サイトから簡単に行うことができます。パソコンやスマートフォンから以下のアクセス先にログインするだけで、事務所にいなくても、いつでもどこからでも転送のON/OFFや転送先番号の変更が可能です。

STEP 1 設定サイトにログインする

パソコン、またはスマホから、以下の「ひかり電話設定サイト」にアクセスし、NTTから届いている書類に記載された「ユーザーID」と「パスワード」を入力してログインします。

ひかり電話設定サイト

<https://www.hikari.ntt-west.net>



エラーになる場合は
4G/5G（モバイル通信）に
切り替えてください

STEP 2 転送先の電話番号を登録する（初回のみ）

- 1 初回ログイン時はパスワード変更画面が表示されます。新しいパスワードを設定してください。（パスワードは8～12文字の半角英数字で設定します）
- 2 メニューから「サービス設定」→「ボイスワープ」→「転送先電話番号登録」を選びます。
- 3 転送させたい電話番号を入力し、「登録」ボタンを押します。（複数の番号を登録して、後から切り替えることも可能です）

STEP 3 転送を開始する（ONにする）

- 1 メニューから「転送・着信選択サービスの開始」を選びます。
- 2 先ほど登録した「転送先の携帯電話番号」を選択します。
- 3 転送のタイプを選び「保存」し、「開始」ボタンを押します。

転送モード	動作内容	おすすめの利用シーン
無条件転送	着信後すぐに転送先へ転送	台風接近時、停電時、長期不在時、店舗休業時
無応答転送	一定時間応答がない場合のみ転送	通常営業時、事務所で電話対応している場合
話し中転送	通話中の場合のみ転送	電話が集中する窓口や受付業務
無応答+話し中転送	応答できない場合のみ転送	最も一般的な設定。通常業務におすすめ

画面のステータスが「開始中」に変われば、無事に転送先への転送がスタートしています。

設定後は必ずテストを！

確認ポイント

- 転送先へ転送されるか
- 呼び出し回数は適切か
- 転送先番号に誤りがないか
- 通話品質に問題がないか

沖縄では台風による停電が毎年のように発生します。そのような状況でもお客様からの電話を受けられる体制を整えておくことは、事業継続の観点から非常に重要です。ボイスワープを活用すれば、固定電話への着信を携帯電話へ転送できるため、店舗や事務所が停電していても電話対応を継続できる可能性があります。台風シーズンが本格化する前に、一度設定を確認し、実際に転送テストを行うておくことをおすすめします。



知っているようで知らない防災知識

～突然の災害、その時あなたは？～

Q1

停電が復旧した直後、避けた方が良い行動はどれでしょう？

A：エアコンをつける

B：スマホの充電

C：洗濯機を回す

Q2

停電中に発電機を使用する場合、最も注意すべきことは何でしょう？

A：燃料の量

B：騒音

C：設置場所

Q3

地震が発生した時、エレベーターの中にいたらどうする？

A：目的階まで行く

B：最寄り階で降りる

C：非常ボタンを連打する

Q4

突然、「漏電ブレーカー」が落ちたとき、このブレーカーが検知した危険は何でしょう？

A：電気の使い過ぎ

B：電気が本来流れない場所へ漏れている

C：雷による停電

Q5

消火器で火を消すとき、狙う場所はどこでしょう？

A：火元

B：炎全体

C：炎の先端

Q6

大雨で道路が冠水しています。水深がわずか 10cm 程度でも、危険となる可能性があるものはどれでしょう？

A：滑りやすい路面

B：マンホールのずれや側溝

C：水温の低下



解答はこちら

Q1 C 停電復旧直後は、冷蔵庫やエアコンなど多くの家電が自動的に再起動し、一時的に電力使用量が増加します。そのため、洗濯機など今すぐ使用する必要のない消費電力の大きい家電は、少し時間をおいて使用することが推奨されています。

Q2 C 発電機は運転中に一酸化炭素を発生します。屋内や換気の悪い場所で使用すると、一酸化炭素中毒を引き起こし、毎年死亡事故も発生しています。発電機は必ず屋外の風通しの良い場所で使用しましょう。

Q3 B 地震を感じたら、まず全ての階のボタンを押し、最初に停止した階で降ります。慌ててドアをこじ開けたり、そのまま乗り続けたりするのは危険です。

答えを見て、防災知識をアップデート！

Q4 B 漏電ブレーカーは、電気が配線や電気製品以外の場所へ漏れたことを検知すると、自動的に電気を遮断します。漏電は感電や火災につながる危険があるため、ブレーカーが落ちた場合は何度も入れ直さず、原因を確認することが大切です。

Q5 A 炎の先端に薬剤をかけても火元が残っているため、再び燃え広がる可能性があります。消火器は風上から、燃えている物の根元を左右に掃くように噴射するのが効果的です。

Q6 B 冠水した道路では、水面下の状況が見えません。マンホールのふたが外れていたり、側溝との境目が分からなくなったりして、転落事故につながる危険があります。わずか 10cm 程度の冠水でも油断は禁物です。